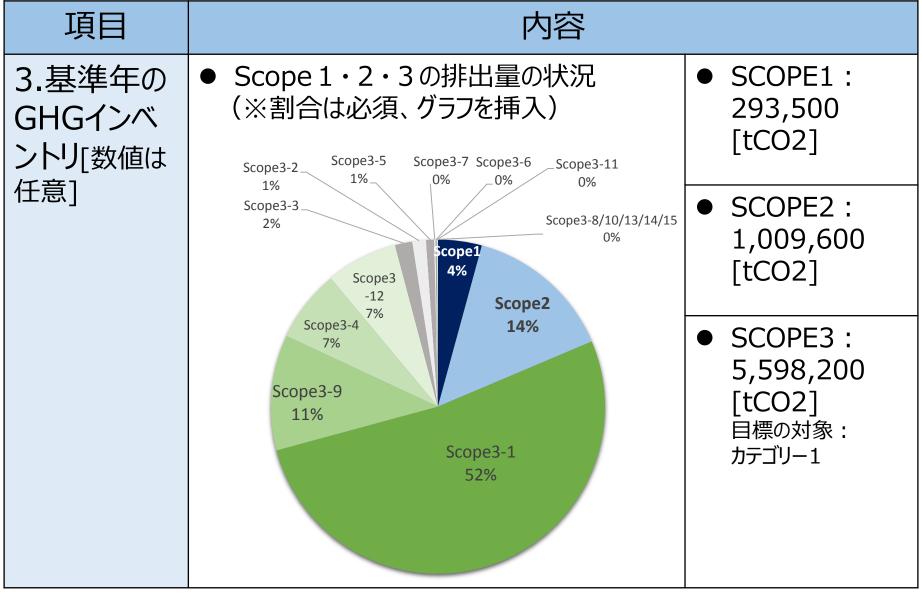
項目	内容
1.企業情報	<ul> <li>業種:製造業</li> <li>事業概要:印刷業</li> <li>事業規模:連結売上高 1兆4,101億円 (2017年3月末時点)</li> <li>製造拠点数 国内61ヵ所、海外16ヵ所 営業拠点数 国内38ヵ所、海外28ヵ所</li> </ul>
2.削減目標 案 ※定量値公表 が難しい場合、 定性的説明でも可	<scope 1・2の削減目標と削減に向けた取り組み=""> IPCC AR5のシナリオに即した目標を策定中  <scope 3の削減目標と削減に向けた取り組み=""> Scope 3排出量の多いカテゴリーにて目標を策定中</scope></scope>



項目	内容
4.気候変動によるリスクと機会の分析	<ul> <li>■ 国際的な動向、規制の強化等により、さらなる排出量の削減が必要となり、排出量削減のための新たな設備投資の増大などのリスクがある。一方、エネルギーコストの削減による生産や調達のコストの削減につながる可能性もある。</li> <li>● 気候変動による暴風雨や洪水の発生等による工場の操業停止や物流の寸断、事業活動の停止の可能性がある。</li> <li>● 植物由来の原料を使用した製品や、光・熱をコントロールするフィルムなど、ライフサイクル全体でのCO2排出量の削減に寄与する製品が普及する可能性が期待される。</li> </ul>
5.削減目標 設定の背 景・目的・期 待する効果 など	<ul><li>■ 国際動向、社会的要請に応じた中長期CO2削減目標を策定するため、SBTの認定取得を目指している。</li><li>■ SBTを取得することで、顧客や投資家からの削減要請に応じ、自社のブランドカ向上につなげる。</li></ul>

項目	内容
6.目標設定 のプロセスと 社内の議論	<ul> <li>SBTイニシアチブが推奨する削減目標の策定方法や要件を理解し、削減シナリオのシュミレーションや削減方法を検討した。</li> <li>環境部門で目標案を検討し、社内環境委員会の承認のもと、SBTイニシアチブへ提出した。</li> <li>目標案については、社会的要請に応えてバックキャストで目標を設定した旨を説明し、理解を得た。</li> </ul>
7.今後の課題	<ul> <li>Scope1+2の目標達成のため、各事業領域における課題抽出、再生可能エネルギーの活用が課題である。</li> <li>Scope3のカテゴリ1の目標達成のために、サプライヤーとの連携、協働が必要となる。</li> </ul>